

おそろいのTシャツを着てハナミズキの植樹を行う城南中とレイクジョージ校の生徒たち。佐賀市南佐賀の城南中



城南中、米姉妹校 生徒が記念植樹

佐賀市

佐賀市の城南中の生徒が

9日、姉妹校であるアメリカのレイクジョージ校の生徒9人とハナミズキを校庭に植樹した。交互にスコップで土を運び親睦を図った。

生徒会が企画したおそろいのハナミズキの花の色をイメージしたTシャツを着て、100年前に日米友好のために贈られたというハナミズキを植樹した。生徒会長の堤怜央さん(14)は「木が育っていくように、両校の関係もこれからずっと続いていけば」と期待を込めた。

城南中とレイクジョージ校の交流は20年以上続いており、数年に一度、生徒が相互訪問してホームステイしている。今年はレイクジョージ校の生徒9人が1日から県内を訪れ、茶道や華道、すし作り、書道など日本文化に触れた。(諸岡佳紀)